

製品安全データシート

1. 製品名及び会社情報

製品名

名称 オークキッド クリーンマット「美」 青

会社情報

供給者 富士工業株式会社

所在地 東京本社 東京都千代田区内神田2-10-12 内神田すいすいビル3階

担当部門 事業統括本部 管理グループ

電話番号 03-6859-2213

2. 危険有害性の要約

- 分類の名称 : GHS分類基準には該当しない。
- 重要な危険有害性及び影響
 - 物理化学的危険性 : 該当しない。
 - 健康有害性 : 該当しない。
 - 環境有害性 : 該当しない。
- 特有の危険有害性 : 該当しない。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質又は混合物の区別 : 混合物
- 構成 : <基材> ポリエチレン 90-97Wt%
<粘着剤> アクリル酸エステル共重合体 3-10W t %
- 化審法 既存化学物質登録NO. : ポリエチレン 【6 - 1】
- CAS NO. : ポリエチレン 9002-88-4
: アクリル酸エステル共重合体 非公開

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 吸入の可能性なし
- 皮膚に付着した場合 : ゆっくりと剥がし、皮膚に刺激を感じた場合は直ちに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合 : 清浄な水にて数分間充分洗浄をし、目に傷がついた時や刺激がある時等、必要に応じて医師の手当てを受ける。

- 飲み込んだ場合 : 嘔吐させた後、異常を感じたら医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 泡消火剤、粉末、炭酸ガス、大量の水、等
- 特定の危険有害性 : 燃焼により黒煙、一酸化炭素、二酸化炭素を含むガスが発生する可能性がある。
- 特有の消火剤 : 上記の消火剤を使用する。
- 消化を行う者の保護 : 消火用防毒マスクや防火服等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 該当しない。
- 環境に対する注意事項 : 該当しない。
- 回収、中和、封じ込め及び浄化方法及び基材 : 該当しない。
- 二次災害の防止策 : 付近に着火源となるものがあれば速やかに取り除く。
飛散した物は回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い上の注意事項
 - 取扱者の暴露防止策 : 長期間かつ繰り返し粘着面を皮膚に触れないようにする。
また目に触れないようにする。
 - 火災、爆発の防止など適切な技術的対策 : 火災にならないよう炎、花火又は高温体との接触を避ける。
 - エアロゾル・粉じんの発生防止 : 該当しない。
 - 安全取扱注意事項 : 該当しない。
- 保管上の注意事項
 - 混触禁止物質 : 現在のところ知見無し。
 - 保管条件 : 変質を避けるため、直射日光・高温・高湿・水濡れを避け屋内保管する。
荷崩れ防止のため、段積みには十分注意の上、出来るだけ低く保管する。
 - 容器包装材料 : 該当しない。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 規定されていない。

- 設備対策 : ACGIH : 規定されていない。
- 保護具
 - 呼吸用保護具 : 特に必要なし。
 - 保護眼鏡 : 特に必要なし。
 - 保護手袋 : 特に必要なし。
 - 保護衣 : 特に必要なし。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観等
 - 物理的状态 : 個体
 - 形状 : シート状
- 融点 : 90~145℃
- 引火点、自然発火温度 : 200℃以上、340℃以上
- 比重 : 0.88~0.95

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 一般的な貯蔵及び取扱いにおいては安定で反応はない。
- 反応性 : 危険な分解反応、自己反応性はない。
- 危険有害反応可能性 : 現在のところ知見なし。
- 避けるべき条件 : 現在のところ知見なし。
- 混触危険物質 : 現在のところ知見なし。
- 危険有害な分解生成物 : 現在のところ知見なし。

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 現在のところ知見なし。
- 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 皮膚腐食性はないが、長時間皮膚に貼りつけた状態にいるとかぶれる恐れがある。
- 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 現在のところ知見無し。
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 現在のところ知見無し。
- 生殖細胞変異原性 : 現在のところ知見なし。
- 発がん性 : 現在のところ知見なし。
- 生殖毒性 : 現在のところ知見なし。
- 特定標的臓器毒性、単回暴露 : 現在のところ知見なし。
- 特定標的臓器毒性、反復暴露 : 現在のところ知見なし。
- 吸引性呼吸器有害性 : 現在のところ知見なし。

12. 環境影響情報

- 生態毒性 : 現在のところ知見なし。
- 残留性・分解性 : 現在のところ知見なし。
- 生態蓄積性 : 現在のところ知見なし。
- 土壌中の移動性 : 現在のところ知見なし。
- オゾン層への有害性 : 現在のところ知見なし。

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 埋め立てる時は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、公認の産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託処理する。尚、焼却する時には焼却設備を用い、大気汚染防止条例など諸法令に適合した処理を施して焼却する。
- 容器及び包装 : 使用済みの容器は、可能な限り内容物を除去し、製品と同様に廃棄する。汚染されていない包装材料は、各地域の条例等に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

- 国際規制 : 該当しない。
- 国際分類 : 該当しない。
- 輸送上の注意 : 高温多湿、直射日光を避ける。
ダンボールに梱包しているため、風雨などによる水濡れに注意する。
落下、引きずる等の荷扱いは避ける。

15. 適用法令

- 消防法 : 指定可燃物
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他

- 特になし



※記載内容の取扱い

本記載内容は、現時点で当社が入手した資料、情報に基づいて作成しております。記載内容は情報提供であって保証するものではありません。また、本記載内容は通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いに際しては適切な安全対策を実施の上、ご使用頂きます様お願い致します。